年度末報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　2022 年 4 月 15 日
● 事　業　名　：　障がい児等の体験格差解消事業
● 資金分配団体　：　公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
● 実 行 団 体　：　特定非営利活動法人　海の達人
● 新型コロナウイルス対応緊急支援助成（通常枠での追加助成）の有無　：　☑有　☐無

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
1. 障害児や児童養護施設等の子供が、水辺の自然体験に参加できる状態となる。	①水辺の自然体験に参加した対象となる子供の数 ②水辺の自然体験を見学した対象となる子供の数 ③水辺の自然体験に参加・見学した対象となる子供の満足度	①地域全体で 120 人（初期値から 3 倍） ②地域全体で 60 人（初期値から 3 倍） ③満足度調査（エンドライン調査を行いベースラインと比較する） ④地域全体で 90 人（初期値から 3 倍）	2023/2/1	① 36 人 ② 0 人 ③ B&G 財団のアンケートにより調査を行うが 2021 年度はアンケートを未実施。 ④ 5 団体　16 人 2021 年度もコロナの	3

	④水辺の自然体験に協力したサポーターの数			影響によるキャンセルが発生し、まだ目標値まで到達していない。	
２．障がい児の保護者が、水辺の自然体験について、その有効性を認識している状態となる。	①水辺の自然体験を見学した保護者の数 ②水辺の自然体験を見学した保護者の満足度	①地域全体で 60 人（初期値から 3 倍） ②満足度調査（エンドライン調査を行いベースラインと比較する）	2023/2/1	① 0 人 ② 見学者がいないため、アンケートは未実施。	3
３．障がい児支援施設や児童養護施設等のスタッフが、水辺の自然体験について、その有効性を認識している状態となる。	①水辺の自然体験を見学したスタッフの数 ②水辺の自然体験を見学したスタッフの満足度	①地域全体で 60 人（初期値から 3 倍） ②満足度調査（エンドライン調査を行いベースラインと比較する）	2023/2/1	① スタッフは見学がなく、参加している。 ② 2021 年度は参加したスタッフのアンケートは未実施。	3
４．学校や団体等が、水辺の自然体験に連携・協力・支援する状態となる。	①連携・協力・支援する学校・団体等の数 ②水辺の自然体験推進団体以外で連携・協力・支援する学校・団体等の数 ③水辺の自然体験を見学した学校・団体等の数	①地域全体で 40 事業者（初期値の 2 倍） ②地域全体で 20 事業者（初期値の 2 倍） ③地域全体で 20 事業者（初期値の 2 倍）	2023/2/1	① 学校 16 校、団体 5 団体。コロナによるキャンセルはあるが、連携・協力していただける学校・団体は増えている。 ② やはり水辺の自然体験を行いたいという学校・団体が来	3

				ている。 ③ 見学での来場者はなかった。	
5. 新型コロナウィルス感染予防対策として、活動場所を設置及び機材を追加するとともに、密にならぬよう 1 回の参加人数を減らし、実施回数を増やす。	①体験会の実施回数	②年間 20 回	2021/9/1	① 年間計画では、ベースとなるセイラビリティ活動や障害等のある子供を対象とした活動は 21 回を予定していたが、コロナにより 7 回がキャンセルとなった。	3

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
3.課題がある
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値

3. 活動に関する報告
三重県内でコロナウィルスが感染拡大し緊急事態宣言も発令され、予定していた多くの活動が中止（キャンセル）となりました。 ただマリーナのボートオーナー様やセイラビリティメンバーに施設をご紹介いただくことができ、事業内容にご理解いただいたことをうれしく思います。 また三重県観光連盟様からのご紹介で、車椅子ユーチューバー渋谷真子さんにハンザを体験いただきました。バリアをこえてアクティビティを楽しむ姿を通して、障がいを持つお子様と保護者の方に勇気を持っていただくきっかけの１つになるのではないかと思います。 バリアフリーアクティビティ部（kankomie.or.jp） B&G 財団様よりご紹介いただいた三重大学との連携も進んでおり、今後障がい児等の体験格差解消事業にもつなげていく予定です。
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
セイラビリティ活動時にあわせ体験会を行っておりますが、施設の方にまず下見（体験）をしていただき、相談しながら無理のないスケジュールをたてるようにしています。 またバリアフリーまつりは例年のように不特定多数の方に参加いただくのではなく、対象を絞って完全予約制にし、入口と出口を設けて導線を工夫したりするなど計画しました（2021 年度は中止となりました）

② 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況
☐自団体のウェブサイトで表示している　☐広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☑イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2. 広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 2.広報制作物等

3.報告書等

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

・三重大学学生とのセミナーの開催

④規程類の整備に関する報告

1.　事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☐完了　　☑整備中
2.　整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
☐全て公開した　☐一部未公開　☑未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3.　変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
☐はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由： ※規程変更なし。一部整備中。

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1.　社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

2.　内部通報制度は整備されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：☐内部に窓口を設置　　☐外部に窓口を設置　　☐ JANPIA の窓口を利用
3.　利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
4.　関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
5.　コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
6.　報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
☑内部監査を実施　　☐外部監査を実施　　☐実施する予定がない →「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）

活動風景

整備した東屋

障害のある方乗艇